



ALESSI SIGNATURE MOUTHPIECE

アレッシ シグネチャー マウスピース

ラスキー社とジョー・アレッシ氏がタッグを組み長い研究開発を経て新しいマウスピースを完成しました。

67SOと67SYはアレッシ氏の完全シグネチャーモデルです。

60SO・60SY・55SO・55SYは愛弟子クリーブランド管弦楽団首席ブライアン・ウェンデル氏とニューヨークシティバレエ管弦楽団首席カルロス・フェルナンデス氏の協力を得て完成しました。

SO (ソリストモデル) は標準とされているモデルと同等のカップと大きめのスロートを持ち、明るい遠達性のあるサウンドが特徴です。

SY (シンフォニーモデル) はより深いカップと大きいスロート (55SYを除く) が特徴でダークで広いサウンドが特徴です。

どちらもアレッシ氏が使用し素晴らしい演奏効果をあげています。このサウンドをあなたも是非。



ジョゼフ・アレッシ JOSEPH ALESSI

出身地のカリフォルニアにて父の手ほどきで音楽を始め、サン・ラファエルの高校在学中にサンフランシスコ響のソリストを務める。その後、カーティス音楽院に学び、フィラデルフィア管、モントリオール響を経て、ニューヨーク・フィルに入団。1985年に首席奏者に就任。

1990年春、クレストン「幻想曲」でニューヨーク・フィルと共演しソリスト・デビューを果たす。1992年には、ピューリッツァー賞を受賞したクリストファー・ラウス「トロンボーン協奏曲 (ニューヨーク・フィル150周年記念委嘱作品)」を初演。最近では2007年2月にメリンダ・ワグナー「トロンボーン協奏曲」をニューヨーク・フィルと初演している。世界中のオーケストラにソリストとして招かれており、世界各地の著名音楽祭に参加。2002年、世界にトロンボーン音楽と演奏の普及に貢献したとして、国際トロンボーン協会賞を受賞。

現在ジュリアード音楽院で教鞭をとっており、その教え子たちはアメリカ全土の主要オーケストラをはじめ、国際的に活躍している。アメリカ陸軍士官学校軍楽隊、陸軍軍楽隊、海兵隊軍楽隊などのコンサート・バンドにもソリストとして招かれている。

Joseph Alessi



55SO GP



55SY SP



60SO GP



60SY SP



67SO GP



67SY SP

モデル	リム内径	リム外形	スロート	バックボア	シャンク	カップ
55 SO	25.5	39.14	7.16	11.13	Large (太管)	M.SHALLOW
55 SY	25.5	39.14	7.16			M.DEEP
60 SO	26.0	39.67	7.16			M.SHALLOW
60 SY	26.0	39.67	7.44			M.DEEP
67 SO	26.7	40.44	7.16			M.SHALLOW
67 SY	26.7	40.44	7.44			M.DEEP

単位:mm

SP ¥29,700 (税抜価格¥27,000)

GP ¥51,700 (税抜価格¥47,000)

